



## 「炭火串焼 クウカイ」店主の高野さん

いわき市の飲食  
いた富岡町出身  
の高野智博さん  
(31)は職場で被  
災。まず妻の安  
否を確認し、両  
親が住む実家へ  
行くも二人の姿  
は無かつた。避  
難先の会津若松  
から富岡へと両  
親を探す日々を  
過ごし、母の遺  
体を車中で見つ  
けたのは震災か

ら一ヶ月経つた四月の事  
だった。そして五月初旬に、  
病気で目を悪い一人では歩  
けないはずの父が偶然にも  
実家から数百メートル離れ  
た親戚宅の寝室で見つかっ  
た。

大切な家族と故郷の町を  
失い、何か自分にできる事  
を模索していた折に、被災  
した店舗が集まり復興を目  
指す飲食街「夜明け市場（い  
わき市）」への出店の誘いが  
あつた。高野さんはそれま  
で勤めていた飲食店を辞め  
自分の店を開く事を決意。  
家族や友人、ボランティア  
などの協力を元に、内装・  
外装全て自分たちで作り上  
げ、昨年十二月二日に店舗

少しでも残したい」そんな高野さんの気持ちを受け取った店主は、避難時も大目に持っていた秘伝のタレを譲ってくれた。

家族、故郷、お世話になつた人たちへの想いが込められた小さいけれど暖かなお店。復興を目指す町にまた一つの光が灯された。営業時間は17時30分～23時にストオーダー。毎週火曜日定休

## 悲劇乗り越えいわきで再出発

● 富岡出身の高野智博さん

震災から一年が過ぎた三月十二日、「今日、初競りで子牛が売れました」：飯館村から中島村に移つて畜産を続ける山田陽子さんが、吹きつける雪の中、牛舎に帰ってきた。落札額も悪くなかつたようで、安堵の表

をのぞかせる。売れた子牛は飯館村の他の農家が手放した親子を買い取つたもの。ストレスでガリガリに痩せ、母牛は子宮も縮んでいた。震災で手放された牛はすぐに死んでしまつたものも多いと聞くが、一ヶ月懸命に世話をし、元気を取り戻し、競りに出すことができた。「牛舎がつぶれる」震災当日、原田さんは大きく揺れ

かなかつた。すぐに南相馬市からの避難者で村はいっぱいになつたが、二週間もすると急にいなくなつてしまつた。村から「避難の準備をしろ」と言われても牛たちをどうすればいいか途方にくれた。それでも奥さんの公子さんが「この仕事を続けたい。牛を手放したら、避難しても生きがいが無くなつてしまう」と言つてくれたので、県内で牛を世話できる場所を探し



中島村で畜産業を続ける左から山田陽子さん、原田貞則さん、  
原田公子さん、山田カメヨさん

情が見える。

回つた。ちょうど親類の人が中島村で牧場を廃業するというので山田さんと一緒にアパートを借

山田さん、義母のカメヨさんも一時は調子を崩したが、新天地で元気になってい

この気もちはなんだろう  
目に見えないエネルギーの  
流れが大体からあらわすやう

読者  
のコ  
ーナー



原発事故被害ペット飼い主の会 | 発足

主に警戒区域から避難されて未だに愛するペットと再会できていない飼い主さんたちで構成する団体として昨年12月に発足しました。同じ境遇でいる飼い主さんや家庭を生かさない農家さんへご連絡ください。

んや家畜を生かしたい農家さん、ご連絡ください。  
＜連絡先＞ganpenupnetkainpusikai@gmail.com(佐藤まで)

【富岡町出身の佐藤晴美さん投稿 現住所は郡山市】

## 編集後記

この気もちはなんだろう？目に見えないエネルギーの流れが大地からあしのうらを伝わつてぼくの腹へ胸へそうしてのどへ声にならないさけびとなつてこみあげるー。

谷川俊太郎の詩「春に冒頭の言葉だ。別れ、出会い、不安、期待、終わり、始まり。様々な思いが駆け抜ける春は何とも形容しがたい。とりわけ、あの震災から一年を経て迎える今春。変わらず存在する多くの問題、変わってしまった風景、失ったもの、新たに紡がれたものの、一人一人の声にならないさけび。自分はそれらを少しでも感じ取り、表すことができただろうか？最終号を発行するにあたり、変わらず移りゆく季節にそう問いかける。

この気持はなんだろう？その答えはきっと言葉の中にあると信じたい。そしてその為にこの新聞はあつたのだと。半年間、ありがとうございました。(有)

## ふるさと絆情報ステーションご案内

借上げ住宅に住む方など、支援情報が届きにくい皆様へ向けて、情報や交流の場をご提供しています。

【福島市】	
●ヨークベニマル野田店	080-2800-1712
●コープマートやのめ店	080-2800-1719
●ダイユーエイト福島黒岩店	080-2800-1691
【郡山市】	
●ヨークベニマル安積町店	080-3334-7569
●ヨークベニマル富久山店	080-3199-5791
●イオン郡山フェスタ店	090-2996-8316
【いわき市】	
●ヨークベニマル大原店	090-2996-8317
●ヨークベニマル谷川瀬店	080-3334-7784
●イオンいわき店	080-3334-7686
【会津若松市】	
●リオンドール神明通り店	080-2807-9110
●COOP BESTA にいでら店	080-1662-2481
【白河市】	
●メガステージ白河店	090-1062-4050
【南相馬市】	
●ヨークベニマル原町西店	080-3329-7458

「よく」を継づくりFM放送|放送アーカイブの案内

この番組は福島県コミュニティFM放送協議会加盟局、FM ポコ(福島市)、SEAWAVE FMいわき(いわき市)、FM会津(会津若松市)、喜多方シティエフエム(喜多方市)、FMモットコム(本宮市)、ココラジ(郡山市)の県内コミュニティFM 6局で、東日本大震災に関わる福島県の生活に密着した行政情報、また、復興に向けての力強い取り組みや避難地域の方々の今の声をご紹介しています。放送が終了した現在もホームページから聴くことができますので是非お聴きになってください。

ふくしま継づくり FM 放送